梅毒 淋病
淋病 皮膚病 婦人病 專門 十二指腸虫病
松村 胃腸 性病 科醫院
（平南町電話一〇七）

時計とめがね
修繕販賣
鈴木時計店
平停車場通り

漆器 家具
種々取揃へてあります
是非御越下さい
平一丁目
和久井屋
電話四〇五番

正確ナ 體温器 寒暖計
関内藥局
電 四〇番

五月二十日より二階にて
今年の最新流行柄を澤山取揃へて
中形浴衣地陳列
△婦人倶樂部浴衣
△都會行進曲浴衣
△スター好み一葉浴衣
△名菊ゆかた
△家元好み音曲浴衣
△萬治ゆかた地
△玉章ゆかた
△外十數種陳列
涼味溢るるばかり何卒御來觀の程偏に御願申上げます……
夏物第一回涼味そゝる最も新しい柄の
絽小紋と絽友仙の會 階上
平町三丁目
三井呉服店
電話三十八 七五一番

磐城セメント會社特約店
久釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番
▽良品廉賣ヨ勝る商略なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

耳鼻咽喉科專門
場所（舊診療所裏通り）
合津醫院
平町仲田町（電話五五九）

◇新緑盛装して名畫續映 威風颯爽たり◇
◇御後援 鐵道省 各省御讃賞◇

◇日活超作品
人の世姿
當り籤以上
主演……伏見直江
説明……泉天明
全八巻

鐵道美譚
特急三百哩
◇日活文明派全力傾注……冒險映畫◇
山本嘉一……島耕二……瀧花久子 主演
歐米大作品を遙かに優越せる日活本年度代表名畫
説明……若月柯村

◇松竹提供映畫 阪プロ太秦製作名篇
忠次外傳
赤城嵐
主演……阪東妻三郎 森靜子
説明……石井孝
全十巻

三十一日替り
特別興行 料金普通
日活松竹
平館
電四六六

貴寶山特製 御座敷ノボリ
秀山別誂 五月人形布鯉
陳列
◇安くて買い良い
金太郎玩具店
平三丁目

坊ちやん嬢ちやんの衛生的な食事として滋養の多い
飛切うまい松本屋のパン
食パン 一斤 十六錢
バンヅ ブラム ミツワ ウヅキ 甘食 ピーナツツケーキ
一つ五錢
平町四丁目
マツモトヤ
電話二一四番

常磐毎日新聞

五月三十日夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月拾錢 郵税五厘
廣告料 五號十二字詰一行 五十錢
休刊日 日曜大祭祝日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
日刊
發行兼編輯人 印刷人 川崎文治
本社ト同番地 印刷所 常磐毎日印刷所（電話六三〇番）

京都齋照月製
特 五月人形
座敷ノボリ小道具一式
いづや
一丁目日進堂隣 電話三三六番

安くて氣のきいた
祐月特製の五月人形
座敷ノボリやソトノボリ
賣出し始めました
スガノヤ提灯店
平町四丁目 電話七一二番

東京行進曲
目下……帝都流行のジャズソング
波浮の港の歌手佐藤千夜子嬢が
心地良き管絃閑伴奏でビクターレコードに
蓄音器・貴金屬
會田時計店
平町四（電三六三）

登録商標
食べておいしい
金藤のパン
平驛前（電七三六）

各事務所の觀測では三十七名が全部當選

當選けん内を三つに分けて 某選擧通の假定談 戰敗者は何人？

今日の選擧日、町議戰に對する斷案の下さるゝ日。七名の戰敗者は果して何人か夫々の事務所の觀測する處ゝ依れば誰一人落選者はなくなつて仕舞ふ、其處で某選擧通は卅七名が全部當選者ご假定して是れを三つの部類に分け左の如く豫想して語つた

高點の部

▼猪狩庄平氏　本人の起否如何に拘らず町内の有力熱誠な應援に依り眞の理想選擧を標誘して押し立てられた候補者なるが故に投票の素質も頗る精選されたまことに清い投票のみの上に多數親戚が永年の御恩返しの意味で粉骨碎身働いた故に當選は勿論だが積極的に他人の票迄も冒さなかつたから順位は五六番か

▼野崎滿藏氏　民政派の重鎭として常に地盤擁護に努めて居つたから多數の票を集めて同志に分讓し自己は最低で當選するを期するが當然であらう

▼吉村安治郎氏　同氏は父再度の落選に對する發奮起立であつて數年來より努めて居り且つ令弟寅吉氏が丸通運送店に居る關係上多數の投票を集めて高點當選疑ひなし

▼關内正一氏　平實業界の新人として實業にも政治にも一つの見識を有する君として常に家の子郎黨の養成にも努め且つ町内有志の結束もあり充實した戰闘力に依つて活動して居た關係上少くとも十番以内の當選を見るであらう

▼吉田五平氏　君は實業家とするよりも政治家としふ豐かな天分を有して自派の開拓に努力して居つたから同志の後援も多く搔揚小路からも非常に多數で樂々の高點

▼千葉彦治氏　搔揚小路には近々の轉居で最初は非常に苦戰と見られたが阿部政右衛門氏が多年築き上げた地盤をソックリ讓り受けたのと磐炭發電所からの得票それに同氏の力に依る散票が一丸となつて高點

▼萩原義雄氏　居町は大森氏よりも少なかつた模樣であるが鐵道方面の獲票合せて民政派同志の散票あり中軸以上

▲佐々木健一郎氏　總べての情實を廢した請負師の仁俠の意氣一つで他の票を求めずとも高點

▼大森勇氏　自他共に人格の士として平町會には欠くべからざる人なる爲めに豫期せざる穩れた同情の投票が多數集つて是れ又高點

▼井上茂作氏　自分は出馬の意がなかつたが消防の井上として又政友派の旗頭として落してならぬと云ふ同情投票が意外に多く最初の悲觀を裏切つて居る

—中軸の部—

▼佐々木龍若氏　手腕力量既に試驗濟の同氏は混戰區域の鐵北に於て苦戰したけれ共中以上では當選大丈夫

▼坂本隆藏氏　鷹崎、渡邊兩氏の二つの得票を蒐め且つは釜屋並びに西村屋の有力親戚投票獲ち得るが故に本人は積極的の運動をしないが之又中以上の當選

▼柳下元吉氏　稚氣滿口演說會等では多少ミソを付けたとの噂もあるが多年居町の爲めに盡した功績と己れを忘れて人を世話する義俠肌の爲めに思はぬ同情が集つて吉田、馬目氏よりも優位といふ

▼國府田直良氏　眞面目な地元有志と谷口氏並びに花柳界の勢聲に依つて先づ苦戰は免れた

▼石山浩三郎氏　元老楡田氏が自己同樣のいつくしみと若手連の熱誠な應援を受け苦戰の割には成績を擧げるであらう

▼青沼鋒太郎氏　ジミな運動を續けて居た爲め世間には割合にパッとせず或ひは落選でないかとも傳へられたが仲々以つて左樣な譯ではなく知識階級と匿れた有力者の獲票を握つて居た

▼遠藤林松氏　最初悲觀說の多かつた割に町内は近來に見ない結束振であり町外からも親戚が馬力を掛けたから大丈夫の極印付

▲馬目武之助氏　熱あり力ある青年として同氏の初陣に對しては多大の囑望をかけて居る事ゝ多數の親類緣者が努めた結果から見て當選疑ひなし

▼佐藤岩次郎氏　同町同派に入なく起つに至つたものであつて多數の投票を持つ地盤だけに安心

▲高橋龜松氏　或る時は有力と見られ或る時は悲觀說も出たが再び落選せしめてはならないと云ふ同情投票が意外に多く數年來の努力と相俟つて思ひの外の成績らしく或ひは高點の部類に這入るかも知れぬ

—三位の部—

▼鈴木光吉氏　溫厚篤實な小學校の先生で敵がないのと岡田、草野諸氏の有力後援が役立つ

▼荒川淺次郎氏　困難な地盤ではあつたが當選圏内には這入つて居る

▼齊藤敏實氏　不言實行の人で餘り知己も親戚もない爲め最近迄悲觀されたが町内有志が奮起した爲め兎も角と云ふ處

▼荒川恒次郎氏　立候補の出發に於ては町内に多少のイサコサがあつたが其後圓滿に町内が一致協力したので挽回

▼櫻井清氏　町内には更らに投票が讀めないけれ共鐵道方面に多くの投票を獲ち得る事に依つて辛くも當選か

▼瀧澤俊平氏　鐵北に飛び込んであらゆる手段をめぐらし庶二無二押し進んだ結果力あり

▼武田元之助氏　新川町に候補者が起たぬと割合多くの親戚を持して居る爲め思はぬ福がつくか

▼根本品藏氏　捨て身で猛運動を續けた努力が功を奏せば當選

▼加納五郎氏　町内に得票を持たぬのと立ち遲れが不利らしいが製氷會社や魚市場の後援がものを云ふらしい

▼永山富廣氏　古鍛冶町の踏切を越して大部得票がある模樣に傳へられ八十の獲票は割らぬと意氣込んで居る

▼馬目雅治氏　氷屋關係と三井一家の應援で當選圏内に入る

▼花澤兎五六氏　發足の割には徐々に各方面より蠶

（三面に續く）

（二面より續く）

食された形勢であるから蠶食の程度如何が分岐點

▼綠川喜三郎氏　元より町内を當にせずに立つたが不斷の奮闘效を奏し可成りに散票を集めたらしい

▼吉田寅之助氏　先輩柳下氏に多くの同情を奪はれた且つ同志打の態である爲め中軸には上れまいと見らる

▼宇佐美友二郎氏　冗談半分の立候補と見られたゞけ不利益も尠くなかつたが仲々人知れぬ手を伸ばして居るらしい

▼松永友太郎氏　立遲れと單に高橋氏への對抗と見られた爲め反つて高橋氏を有利に導いて奮闘の割合に效果は薄いが當選するとせば同志からの投票分讓か

▼小野伊佐治氏　卅年も三丁目に議員を欠かした事のない傳統を空き巣にするを遺憾とし義憤を起して當落を問題外に起つたらしいが此人だけは氣の毒ながら一般からは當選の可能性なしと見られて居る若し當選圏内に入るとすれば今回の選擧戰中第一の番狂はせである

社告　明紙は號外の形式に依り町議當選者氏名を速報す

薫風の旅

平商修學旅行團

（第五信）奈良に着いて先づ驚いたのは鹿が道端、どて、いたる所に飼をあさつてゐる事だ、間もなく猿澤の池に着いた、歷史に名高い所だけあつてどこかしらゆつたりとおちついた池だ、併し寫眞で見た程（何んでもさうであるが）美しくない池だ、案内者の話によると何んでも興福寺の用水池ださうだ、この間にも鹿が四方より集まつて來てしきりにおじぎをしてゐる。聞いて見ると餌をもらい爲ださうだ、道々の店には鹿せんべいと稱する頗るまづいせんべいを十五枚五錢で賣つて居る又辻等にはせんべい賣が道行く人（參拜者をさす）をさそつてゐる、面白い事にはせんべい賣の持つてゐるせんべいに鹿は少しも目をくれない鹿の數は約二千なりと次々に名所舊跡をたどつて大佛殿迄來た。之は非常に大きかつたが建物が大きいせいかやはり寫眞程でもなかつた事に皆悲觀した。說明を見れば分る事だから略す、それより間もなくて我等は車中の人となつてゐた、汽車は二見をさして走しつてゐた、二見の驛に着いたのは六時十五分それより直ぐ自由行動なり各々サイのつぼ燒に舌をたのしませた八時半から我等修學旅行をよりよく過ごす爲に盛大なる茶話會が開かれた、五月二十五日未明我等起きて海岸に行つた時にはおしいかな日は潮笑の光をはなつて輝いてゐるではないか……併しさうおしいとも思はなかつた何故ならば太陽はとてつもない方面より出たのだから……七時から伊勢行きの電車で内宮外宮を參拜しそれより二時頃名古屋に着すはず一同無事安心あれ……。

明日の天氣豫報

南寄の風
曇時々晴
後夕立模樣

日刊 常磐毎日新聞 號外

平町會議員當選者氏名

─昨夜開票の結果─

票數	氏名	所屬
一八四	高橋龜松	(政)
一五九	吉村安治郎	(民)
一四四	井上茂作	(政)
一四三	萩原義雄	(民)
一四〇	關内正一	(政)
一三二	野崎滿藏	(民)
一三〇	吉田寅之輔	(民)
一二九	千葉彦治	(政)
一二〇	根本品藏	(中)
一一三	石山治三郎	(政)
一〇九	猪狩庄平	(政)
一〇九	馬目武之助	(政)
一〇八	國府田直良	(政)
一〇八	武田元之助	(民)
一〇六	柳下元吉	(同)
九八	佐々木龍若	(政)
九三	鈴木光吉	(政)
九二	青沼鋒太郎	(中)
九一	大森勇	(中)
八八	荒川淺次郎	(民)
八八	馬目雅治	(同)
八六	佐藤岩次郎	(同)
八六	荒川恒次郎	(中)
八六	齊藤敏實	(同)
八四	吉田五平	(民)
八二	花澤兎五六	(中)
七九	櫻井清	(民)
七六	永山富廣	(同)
七三	坂本隆藏	(政)
七三	綠川喜三郎	(中)

─次點─

票數	氏名	所屬
七〇	遠藤林松	(中)
六九	瀧澤俊平	(民)
六一	松永友太郎	(同)
六〇	加納五郎	(政)
五八	佐々木健一郎	(中)
三三	宇佐美友二郎	(中)
六	小野伊佐次	(中)

發行兼編輯人印刷人　川崎文治
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
(電話六三〇番)